

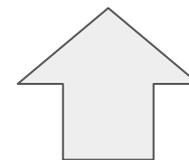
「日本型ライドシェア(NRS)」は、3月29日の通達の発出まで「法的根拠がない」為に本格的なドライバー募集が出来ませんでした。リスクと取り、アジャイルに「できるところから、まずやってみる」を実践してスタートしました。この状況で、わずか1-2ヶ月の結果しか見ずにその先の結論を出すのは、あまりに拙速に過ぎます！

231106 第1回 規制改革推進会議 地域産業活性化WG

231220 デジタル行財政改革会議 中間とりまとめ

240209 パブコメ開始～240323 パブコメ締切後検討期限

**本格的なドライバー募集できず(法的根拠がない為)**



**240329(金) 通達発出(法的根拠)**

0営業日

240401(月) 申請受付開始

5営業日

240405(金) 許可発出

0営業日

240408(月) 「日本型ライドシェア」出発式

2週間

240423(水) 本日

??わずか2ヶ月??

2406 骨太方針

国土交通省  
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

Press Release

令和6年3月29日  
物流・自動車部政策課

**自家用車活用事業の制度を創設し、今後の方針を公表します。**

国土交通省では、タクシー事業者の管理の下で地域の自家用車や一般ドライバーによって有償で運送サービスを提供することを可能とする制度（自家用車活用事業）の取扱いについて通達を発出いたします。

また、今後、配車アプリのデータ等に基づき不足車両数の算出・公表を行う地域やその他の地域の取扱い方法について公表いたします。

昨年12月に決定された「デジタル行財政改革会議の中間とりまとめ」において、タクシー事業者が運送主体となつて、地域の自家用車・ドライバーを活用し、タクシーが不足する分の運送サービスを提供すること（道路運送法第78条第3号に基づく制度の創設）が決定されました。今後、タクシーが不足する地域・時期・時間帯におけるタクシー不足状態を、道路運送法第78条第3号の「公共の福祉のためやむを得ない理由」であるとして、地域の自家用車や一般ドライバーによって有償で運送サービスを提供すること（自家用車活用事業）を可能とする許可を行っていく予定です。

今後、パブリックコメントにおいていただいたご意見を反映し、タクシー事業者の管理の下で地域の自家用車や一般ドライバーによって有償で運送サービスを提供することを可能とする制度（自家用車活用事業）を創設いたしました。

また、3月13日に4地域のタクシーが不足している地域・時期・時間帯と不足車両数を公表したところであり、今後、同様に応じたデータ等に基づき不足車両数の算出・公表を行う地域を公表いたします。

さらにその他の地域につきましても、アプリのデータ等に基づき不足車両数により不足車両数を算出することとしたので、お知らせいたします。

なお、パブリックコメントにおいていただいた主なご意見と、それに対する国土交通省の考え方については、一週間以内を目途に国土交通省ホームページにて公表いたします。

<添付資料>

- ・(別添1) 自家用車活用事業の進め方
- ・(別添2) 4地域における曜日・時間帯ごとのマッチング率について
- ・(別添3) 法人タクシー事業者による交通サービスを確保するための地域の自家用車・一般ドライバーを活用した有償運送の許可に関する取扱いについて
- ・(別添4) 自家用車活用事業における運行管理について
- ・(別添5) 自家用車活用事業における自家用車の車両整備管理について

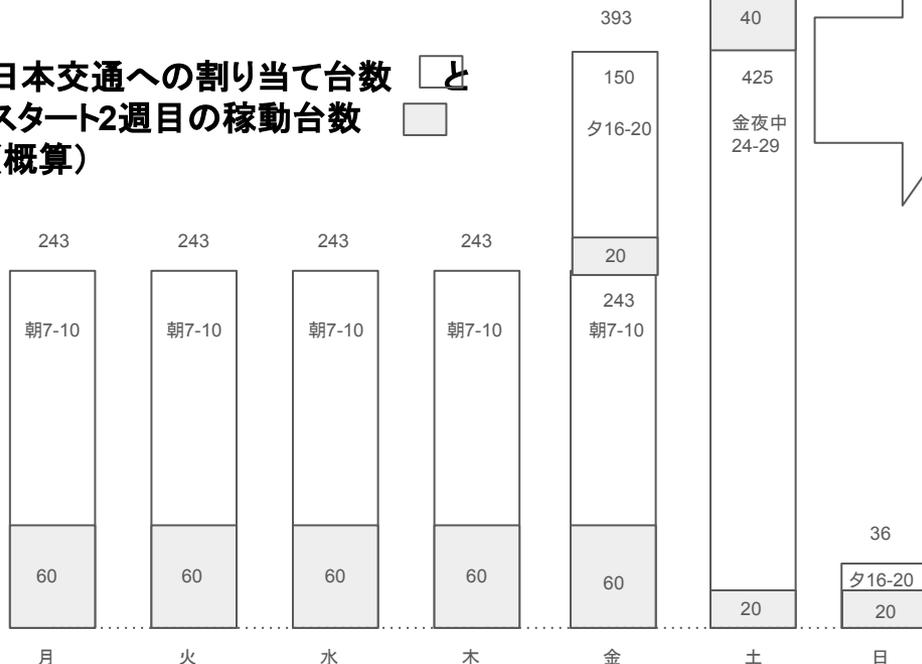
【問い合わせ先】  
物流・自動車部 政策課 手続、試験、大山  
電話：(03) 5253-8111（内線：41202、41243）  
直通：(03) 5253-8599

とはいえ、政策の効果は既に出始めています！日本交通だけで、開始2週目の1週間で、約2,400組の「タクシーに乗れなかった」方々を送迎し、約200人のドライバーさん達に手取り約1,700円/時間のお仕事を創出できています！

東京での不足車両数(3/13国交省発表)  
(このうち半分を申請した44事業者に割り当て)

営業区域ごとの不足車両数(※)		
(※)不足車両数 = マッチング率90%を確保するために必要な車両数		
営業区域名 対象市 (登録車両数)	車両数が不足する曜日及び時間帯 (最小マッチング率)	不足車両数
特別区・武三 特別区、武蔵野市、三鷹市 (26,983台)	月～金 : 7時台～10時台 (78%)	1780台
	金土 : 16時台～19時台 (85%)	1100台
	土 : 0時台～4時台 (66%)	2540台
	日 : 10時台～13時台 (88%)	270台

日本交通への割り当て台数  と  
スタート2週目の稼働台数   
(概算)



＜効果①＞

NRSがなければタクシーに乗れなかったお客様、1週間で約2,400組を送迎！  
(1台4時間で平均約6組)

＜実績＞

スタート2週目の1週間(4/15-22)  
**稼働約400台/週**  
(稼働率約20%、週間の割り当て台数,976台を100%として)

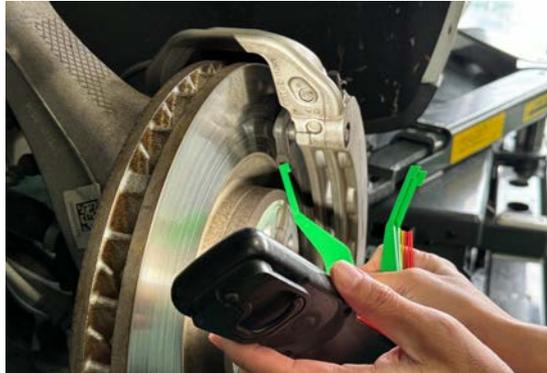
＜効果②＞

約200人のドライバーさん達に対し、時間あたり税抜売上約3,500円、約2,100円の時給、約1,700円の手取りを創出！

注：GW期間中はNRSの稼働は下がる予定です、年間で最もタクシー需要が下がる閑散期のため。

# 車両の整備: ブレーキパッドやタイヤ摩耗

- 全車両をジャッキアップして四輪タイヤを外し、ブレーキパッドの厚みとタイヤの溝を確認
- ブレーキパッドが摩耗して薄くなっているケースが散見(特にハイパワーFR車)、交換を促す。
- 都内だがスタッドレス履いている方も多い(3月)。車慣れしている証拠。



# 車両の整備：車検証はもちろん、エンジンオイルと冷却水、車体のキズと車内の清掃、三角表示版と発煙筒。



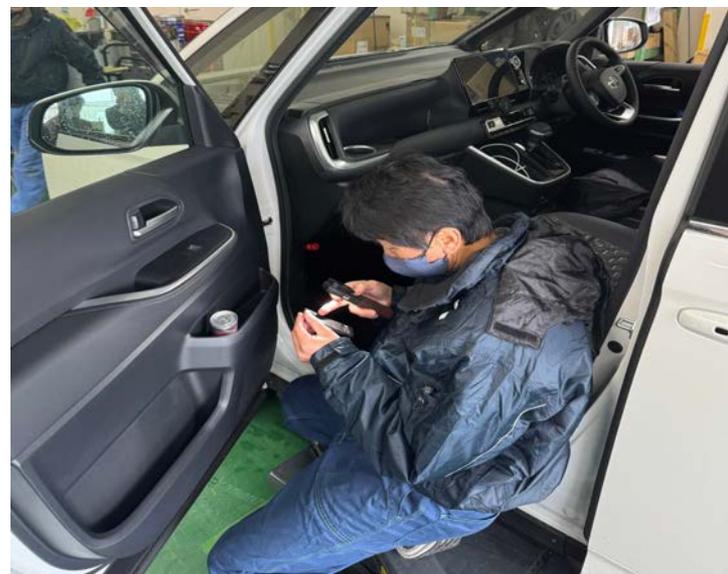
- ボンネットを開けてチェック。エンジンオイルが足りない場合は追加を促す。冷却水はほとんどのケースで足りている。
- 車体やホイールのキズを確認。乗務中の事故等の際に揉めない様。
- 車内の清掃状況も確認。「レーティングされますので、不快と感じられない様」と面談時にお伝えする。
- 三角表示板がないケースが散見される。過去の事故時に使ってそのままになっている？それほど高くないので乗務までに買って頂く。
- 発煙筒の有効期限切れも多い。こちらも新規購入を促す。



# 車両の整備：表示灯と会社貸与ドラレコの装着場所確保。フロントガラス上部が混雑、電源も混雑。



- 小さい車（例えば左写真のヤリスクロス）で、ドラレコ等が既に着いている場合、NRS表示灯と、会社貸与ドラレコの装着場所に工夫が必要。
- 表示灯、配線は基本は助手席の下側から、ドライバーさんの好みに応じてシガーソケットも用意



# 面談で惜しくも見合わせたケース

## 健康状況自己申告書

この申告書は、旅客自動車運送事業運輸規則に基づきお尋ねするものです。採用選考及び採用された後の人事管理の資料として利用し、法令に基づく場合及び本人ならびに公衆の生命・健康・財産を脅かす可能性がある場合を除き、他に利用及び提供することはありません。

現在の健康状態について、以下のQ1～Q6の項目について、当てはまることに○印をつけ、記入するところにはできるだけ詳しくご記入いただき、署名・押印して提出願います。

Q1	現在、病気などの治療で通院されていますか？または、最近の健康診断や受診等で医師から通院・精密検査の指示を受けていますか？	①. いいえ ②. 通院中 発病時期 年 月 頃 ③. 通院指示を受けている	疾患名(3.の場合には症状等) ( ) ( )	
Q2	現在または過去1年以内に、医師より処方された薬を服用していますか？	①. ない ②. ある 処方時期 年 月 頃	高血圧症の薬、 <b>心臓病の薬、糖尿病の薬、血液抗凝薬、抗てんかん薬、精神安定薬、その他</b> ( )	
Q3	過去5年以内に入院されていますか？	①. ない ②. ある 入院時期 年 月 頃	入院理由 ( )	
Q4	過去に右記の病気にかかったことがありますか？	心臓疾患	①. ない ②. ある 発病時期 年 月 頃	不整脈、狭心症、心筋梗塞、心房中隔欠損症、心不全 その他( )
		肝臓疾患	①. ない ②. ある 発病時期 年 月 頃	肝硬変、慢性肝炎、B型肝炎、C型肝炎、 その他( )
		脳疾患	①. ない ②. ある 発病時期 年 月 頃	てんかん、脳出血、脳血栓、脳梗塞、脳軟化症、くも膜下出血 その他( )
		肺・気管支疾患	①. ない ②. ある 発病時期 年 月 頃	肺炎腫、肺結核、気管支炎、気管支喘息、 その他( )
		精神疾患	①. ない ②. ある 発病時期 年 月 頃	不安神経症、そううつ病、注意欠陥障害(ADD)、再発性失神 注意欠陥多動障害(ADHD)パニック障害 統合失調症、その他( )
アレルギー等 その他疾患	①. ない ②. ある 発病時期 年 月 頃	高血圧症、低血圧症、糖尿病、悪性腫瘍(癌等)、紫斑病、薬物中毒、アルコール依存症、無呼吸症候群、認知症、睡眠障害 その他( )		
Q5	過去に大きな怪我をしたことがありますか？	①. ない ②. ある 疾患時期 年 月 頃	椎間板ヘルニア、靭帯損傷、むちうち症 変形性関節症 その他( )	
Q6	現在、人工的な臓器や装具を装着していますか？	①. ない ②. ある 装着時期 年 月 頃	心臓に関わる機器、その他臓器に関わる機器、四肢に関わる装具、 その他( )	

以上の申告に虚偽があることが発覚した場合、採用取り消しや解雇されても一切異議申し立てしません。また、入社後、新たに発症・変更があった場合についても速やかに申告します。

印

社員コード 氏名

-50代、現在フレックスでキャリア相談診断士。土日シフト希望。健康状況自己申告書で「抗てんかん薬」。

-50代後半のカメラマン、時間があり、普段から車で移動しているので応募。健康診断で重度の糖尿病と判明。

-40代、不動産関連の自営、毎日運転。祖父がタクシーやっていて興味があり。面談中にコロナ後遺症が酷いと判明。

-40代、面談時のやり取りから、接客面で採用を見合わせ。

-30代、ダッシュボードの大きめの置物に違和感を感じ、外してもらえるか聞いたところ難しいとの事で採用見合わせ。

10時間の教育、まずは5時間のe-learning。好きな時に、好きな場所で、スマホでも受講可能。何度でも復習でき、テストで理解度も測る事ができます。

# 次の2時間は錦糸町のNASVA(又は委託教育機関)にて「運転手適性診断」を受講。 タクシー・トラック・バスの乗務員も同じく受講が義務付けられています。



## 運転者適性診断の概要

ナスバの適性診断は、バス、ハイヤー、タクシー、トラックなどの自動車運送事業者における運転者の方を対象に、自動車の運転に関する長所、短所といった「運転のクセ」を様々な測定により見出し、それぞれのクセに応じたアドバイスを提供することで、交通事故防止に活用いただいているものです。ナスバの適性診断は、年間約46万人の方々にご利用いただいております。

▶ 適性診断の種類はこちら



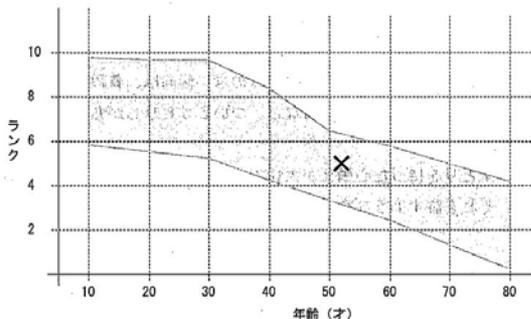
### <動体視力>



動体視力能力のランクは5でした。  
動体視力は、動く物をはっきり見分ける能力で、道路脇からの飛び出し事故の防止等に必要な機能です。

★ 年代別の動体視力 (×印はあなたの動体視力) ★

網掛けの部分は、各年代の方々の動体視力です。



先急ぎ運転度の診断結果は54点でした。

① 先急ぎ運転度の診断は、前方走行自動車との車間距離の保ち方を評価しています。前方の自動車が動物の飛び出しや、突発事故等避けるため急ブレーキを踏んでも余裕を持って避けることのできる車間距離を取って走行する癖をつけることが必要です。

② あなたの運転における車間距離の取り方は、改善が必要なレベルにあります。今日の運転から直ちにこれまでの1.5倍以上の車間距離をとるよう注意してください。運転を始めるときも、運転中も繰り返し車間距離に注意し、これまでの1.5倍以上であることを確認して習慣化してください。



人種

### 適性診断票

(初任診断)  
(指導要領添付)

(株)ハロートーキョー 本店  
川鍋 一朗(かわが ひとし) 殿

2023年2月22日  
東京-0000  
3010:4010607778

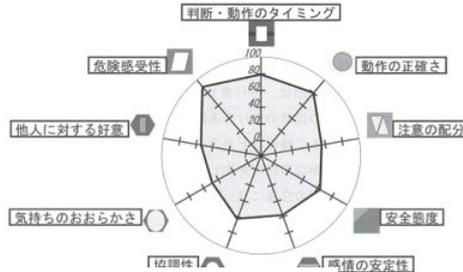


独立行政法人  
自動車事故対策機構

2023年2月22日に川鍋 一朗(かわが ひとし)殿が受験なさった「初任診断」の結果は次のとおりです。安全運転のためにご活用ください。

[1] 総合所見  
(1) 運転傾向  
○ 良い点が認められた項目  
危険感受性 (89点)  
動作の正確さ (80点)  
判断・動作のタイミング (79点)

[2] 運転傾向についての診断結果

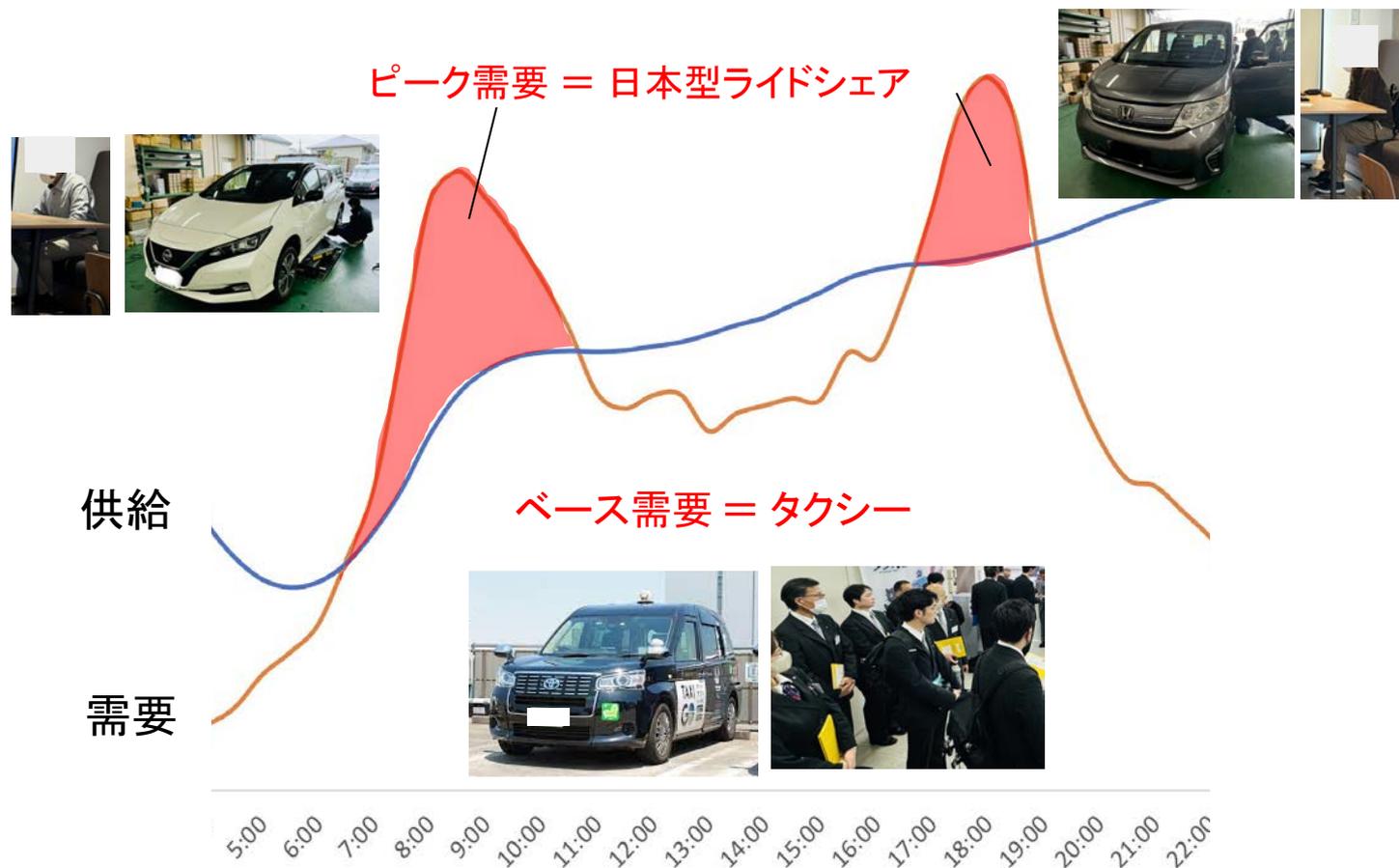


※項目については特に注意が必要です。



ベース需要のタクシーを、ピーク需要の日本型ライドシェア(NRS)で補完。  
お客様には十分な移動の足、ドライバーには適正な賃金、会社には適正な利益を。  
NRSは日本らしく「三法良し」を実現した、「進化したライドシェア」なのです。

ある1日の需要と供給のバランス(あくまで例示)



タクシー事業は薄利です。「既得権益」ではありません。  
あるのは利益でなく「三代続いた事業を潰せない」という義務感であり、  
「乗務員さんの雇用を守る」という「責任感」です。

(図 11) 経常収支の会社数推移



東京でも半分が赤字

東京でも  
利益率 ▲0.8~1.6%  
(コロナ前10年実績)

収入・原価推移表 (昭和51年度・平成23年度~令和2年度)

科目	年度	昭和51年度			平成23年度			平成24年度			平成25年度			平成26年度			平成27年度			平成28年度			平成29年度			平成30年度			令和2年度		
		金額	指数	運収対比	金額	指数	運収対比	金額	指数	運収対比	金額	指数	運収対比	金額	指数	運収対比	金額	指数	運収対比	金額	指数	運収対比	金額	指数	運収対比	金額	指数	運収対比			
収入	運送収入	28,366	100.0	100.0	42,193	148.7	100.0	44,034	155.2	100.0	45,069	158.9	100.0	45,239	159.5	100.0	46,576	164.2	100.0	47,154	166.2	100.0	48,163	169.7	100.0	48,480	170.9	100.0	46,986	165.3	100.0
	営業外収入	340	100.0	-	934	274.7	-	955	280.9	-	1,091	320.9	-	997	293.2	-	1,336	392.9	-	1,120	329.4	-	1,124	330.5	-	1,423	418.5	-	1,472	429.7	-
	合計	28,706	100.0	-	43,128	150.2	-	44,989	156.7	-	46,160	160.8	-	46,236	161.1	-	47,913	166.9	-	48,275	168.2	-	49,287	171.6	-	49,903	173.8	-	48,458	168.8	-
原価	人件費	20,251	100.0	71.4	30,473	150.5	72.2	32,016	158.1	72.7	32,824	162.1	72.8	33,195	163.9	73.4	34,298	169.4	73.6	34,603	170.9	73.4	35,342	174.5	73.4	35,620	175.9	73.5	35,039	173.6	73.1
	燃料油脂費	2,763	100.0	9.7	3,172	114.8	7.5	3,312	119.9	7.5	3,547	128.4	7.9	3,249	117.6	7.2	2,563	92.8	5.5	3,492	126.4	7.4	2,617	94.7	5.4	2,595	93.9	5.4	2,233	80.8	5.1
	車両修繕費	767	100.0	2.7	714	93.1	1.7	635	82.8	1.4	614	80.1	1.4	632	82.4	1.4	694	90.5	1.5	731	95.3	1.5	741	96.5	1.5	711	92.7	1.5	773	100.8	1.5
	車両償却費	840	100.0	3.0	538	64.0	1.3	741	88.2	1.7	887	105.6	2.0	982	116.9	2.2	877	104.4	1.9	840	100.0	1.8	707	84.1	1.5	991	118.0	2.0	1,091	129.9	2.3
	その他の経費	1,320	100.0	4.7	3,328	252.1	7.9	3,530	267.4	8.0	3,789	287.0	8.4	3,790	287.1	8.4	3,952	299.4	8.5	2,907	220.2	6.2	4,090	309.8	8.5	4,185	317.0	8.6	4,438	336.2	9.4
	合計	25,941	100.0	91.5	38,225	147.4	90.6	40,135	154.7	91.1	41,660	160.6	92.4	41,849	161.3	92.5	42,385	163.4	91.0	42,573	164.1	90.3	43,497	167.6	90.3	44,102	170.0	91.0	43,574	168.0	92.7
	一般管理費	1,956	100.0	6.9	3,988	203.9	9.5	4,036	206.3	9.2	4,438	226.9	9.8	4,144	211.9	9.2	4,317	220.7	9.3	4,586	234.5	9.7	4,708	240.6	9.8	4,702	240.4	9.7	4,743	242.5	10.1
営業外費用	556	100.0	2.0	432	77.7	1.0	399	71.8	0.9	430	77.3	1.0	391	70.3	0.9	480	86.3	1.0	382	68.7	0.8	405	72.8	0.8	425	76.4	0.9	412	74.0	0.9	
合計	28,453	100.0	100.3	42,646	149.9	101.1	44,570	156.6	101.2	46,528	163.5	103.2	46,383	163.0	102.5	47,182	165.8	101.3	47,542	167.1	100.8	48,610	170.8	100.9	49,229	173.0	101.5	48,729	171.3	103.7	
収支差	253	-	0.9	482	-	1.1	419	-	1.0	△368	-	△0.8	△147	-	△0.3	731	-	1.6	733	-	1.6	677	-	1.4	674	-	1.4	△271	-	△0.6	
(収支率%)	(100.89)	-	-	(101.13)	-	-	(100.94)	-	-	(99.21)	-	-	(99.68)	-	-	(101.55)	-	-	(101.54)	-	-	(101.39)	-	-	(101.37)	-	-	(99.44)	-	-	

誰でも乗れるフェニックス、限定的だがサンフランシスコ、ロサンゼルスとオースティン。自動運転タクシーは米国では既に商用フェーズ、日本にも3年で来ます。

